

全国キャラバン・メイト連絡協議会 テキストについて

旧教材との主な変更点

- 第1章「わがこととして考えてみよう」(新規)
 - 「自分の事のように考えさせる」内容を含む章が冒頭に新設された件。
 - さらに、本章に限らず、全体的に自分の事のように考えさせる書きぶりに変更されている。
- 旧教材は、認知症の原因や、脳の働き等詳細を最初の章で解説をした上でその症状と認知症の人に対する接し方の流れで説明がされている。
 - それに対し、新教材は、認知症の人の気持ちや、家族、接し方を説明した上で、認知症の症状を説明する流れとなっている。(新教材では全体的に認知症の理解については、コンパクトにまとめられている)
- 旧教材ではトピック書きのように、小さくまとめられていたが、新教材では、「若年性認知症」について解説が1ページ使われている。

概要

- 第1章「わがこととして考えてみよう」
 - ・自分の事のように考えることに加え、サポーターやチームオレンジについて説明されている。
- 第2章「認知症とともに」
 - ・認知症の人本人の声を多く紹介しており、さらに、誰でも認知症になる可能性がある事を踏まえ、読み手や、その家族が認知症になることを想定し「診断を受けた当事者の気持ち」や「家族へのメッセージ」等を盛り込んでいる。
- 第3章「認知症を理解する」
 - ・旧教材と内容は大きく変わっていないが、認知症の症状を本人の気持ちを織り交ぜながら紹介している。
 - ・若年性認知症の人が安心して暮らすための対策等を掲載。
 - ・「相談先、頼りになるところ」を掲載。